

大阪維新の会

過去に戻るか、前に進めるか。

思い出してください。維新の改革以前の、昔の大阪の政治を。「まっとうな政治を取り戻す」そう主張している反維新の議員たちがどんな政治をやってきたか。改革を前に進めるのか、それとも過去の大阪に戻すのか、いま大阪市民の皆さんの判断が問われています！

ひどかった過去の大阪 ① 税金のムダ遣いは**1.5兆円超!**



アジア太平洋トレードセンター(ATC)/3,065億円
オーク200/1,027億円
湊町開発センター(MDC)/1,059億円
舞洲ゴミ焼却場・下水処理場/1,400億円
など、数えきれない負の遺産!!



ひどかった過去の大阪 ② 大阪市役所は**役人天国!**

外郭団体は今の2.4倍!
天下り人数は今の3.3倍!
市バスの運転手が年収1,300万円!
公務員の数は全国一!

職員組合の違法設立

組織ぐるみのカラダ業

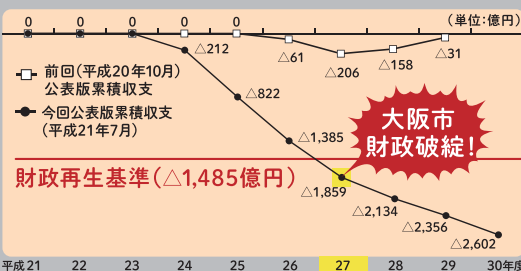
職員にスーパージョブ支給



労働組合を守る市長を応援しよう!!

ひどかった過去の大阪 ③ 大阪市の財政は**破綻寸前!**

平成21年
(平松前市長時代)、
大阪市は平成27年に
財政破綻することが
予測されていました。



ピーク時の借金の総額は
5.5兆円超
財政破綻すれば、
さまざまな市民サービスの
大幅なカットを迫られます。

ひどかった過去の大阪 ④ 自らに甘い**大阪市会議員の体質!**

4年前の
公明党マニフェストでは
議員定数削減を明記!
しかし、
4年間 **一度も提案せず!!**

自民・公明・共産・民主は
議員の月給を10万4千円増額!
(批判が殺到し、3ヵ月後に再減額) 平成26年12月

ハコモノ行政の
自民党政治

職員労働組合から
支援を受ける
民主党政治

税金バラマキの
共産党政治

身を切ることができない
既存政治家

既得権にまみれた過去の馴れ合い政治…
自民・共産・民主 相乗り候補に**NO!**を

大阪維新の会

過去に戻すか、

前に進めるか。

思い出してください。維新が進めてきた改革の実績を。役所目線の古い慣例を見直し、住民目線で改革を進めてきました。この改革をやめるのか、それとも前に進めるのか。大阪の未来は今、大阪市民の皆さんの選択にかかっています！

維新の実績 1

住民サービスへの重点投資！

- 地下鉄初乗り運賃の20円値下げ(消費税8%による運賃値上りを緩和)
- 地下鉄のトイレ・売店の改革、終電の延長
- 水道基本料金100円値下げ ● 特別養護老人ホームの増設
- 小規模保育事業スタート ● こども医療の無料化 ● 妊婦検診の無料化
- 住民票のコンビニ交付 ● 区役所窓口サービスの向上 など



維新の改革

自民・公明・共産・民主が
できなかった
住民サービスの充実！

維新の実績 2

公務員改革で役所組織を適正化！

天下り団体数	(H23) 72団体	(H27) 30団体	42団体削減
天下り数	(H23) 1,487人	(H27) 445人	1,042人削減
職員人件費	(H23) 2,305億円	(H26) 1,969億円	15%削減
職員数	(H23) 37,899人	(H27) 31,747人	6,152人適正化

公務員を
身分から
職業へ！

維新の実績 3

まずは市長自ら身を切る改革！

市長報酬	約140万円	約80万円	4割カット
市長退職金	約4,000万円	約750万円	81%カット

政治家が
本気の姿勢
を示す

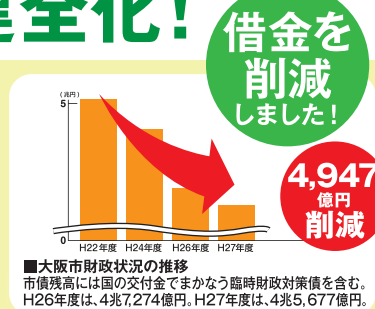
維新の実績 4

数々の改革で財政を健全化！

徹底したムダの削減と身を切る改革により、市の財政を立て直しました。



※自民党は国が負担する分の借金まで足して、大阪の借金が増えたように宣伝しています。



税金の範囲内で
予算を組む
借金に頼らない政治

4年前の市長選マニフェスト実行 **90%超!**

改革を本気で前に進めることができるのは維新だけ！
大阪市長選は **大阪維新の会** 公認候補者へ